

目標（単元）

- ①多様な自然環境や文化、産業がみられるアジア州について、地域ごとにその特色を理解し、地域間の違いからアジア州全体の地域的特色を理解している。
- ②アジア州の国々が急激な経済発展をしている理由を、人口増加や他地域との結び付きなどに着目し、多面的・多角的に考察し、表現している。
- ③急激な人口増加と経済発展が、アジア州に暮らす人々に与える影響や、それによって生じる課題を、主体的に追究しようとしている。

ICT活用のポイント

授業支援ソフトを活用し情報を共有しながら話し合うことで、資料を関連付けて多面的・多角的に考察することを促す。

【つかむ】

アジア州に関わる資料から、本時のめあてを立てる。

アジア州の変化から、単元の課題を設定しよう。

【追究する】

3つの資料から読み取ったアジア州の変化に着目して、単元の課題を班で考える。

【まとめる】

各班で考えた単元の課題を基に学級全体の単元の課題を立て、一人一人が学習の振り返りをする。

事例の概要

○単元の第1時で、アジア州の経済発展や人口増加等が読み取れる3つの資料を基に、アジア州がどのように変化してきたのかについて、ジグソー学習を取り入れて話し合い、単元の課題を立てる。

【事例におけるICT活用の場面①】

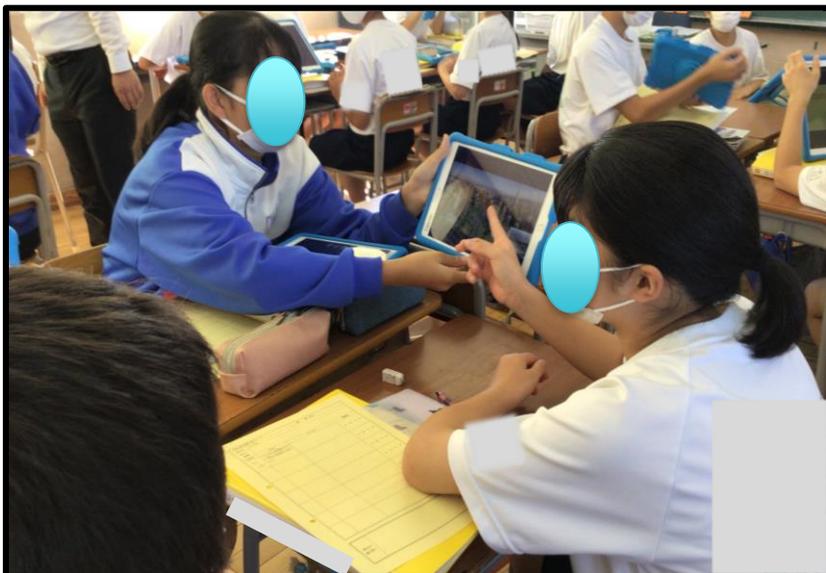
- 授業支援ソフトを活用し、教師が3つの資料を生徒に配付する。
- ICT端末に資料を提示しながら、エキスパートグループでアジア州の変化について読み取る。
- ICT端末に資料を提示しながら、ホームグループで3つの資料から読み取ったことの共通点や関連について話し合い、単元の課題を考える。

【事例におけるICT活用の場面②】

○班（ホームグループ）ごとに考えた単元の課題を学習支援ソフトを通して提出し、学級全体で共有しながら焦点化を図り、学級全体の単元の課題を立てる。

【社会・中1・アジア州】②

【事例におけるICT活用の場面①】



資料からアジア州がどのように変化してきたのかを捉える場面で、教師から配付された資料を生徒がICT端末に提示しながら、ジグソー学習のエキスパートグループで読み取っていった。

次に、ホームグループに戻り、3つの資料から読み取ったことの共通点や関連について話し合い、単元の課題を考えた。

①の写真のように、気付いたことや読み取った特徴を資料を指さして伝えたり、ICT端末上に書き込みを行ったりしながら、グループで変化を読み取ることができていた。

資料を拡大したり、必要なことを書き込んだりできることで、資料から読み取ったことを、分かりやすく提示しながら話し合うことができた。

【活用したソフトや機能：学習支援ソフト、写真や資料の提示】

【事例におけるICT活用の場面②】

配備停止		
<p><班活動>単元の課題 3つの資料からわかるアジア州の特徴 人口が急増し、技術や経済が発達したこと</p> <p>はアジア州の地域にどのような影響を与えているのか。</p>	<p><班活動>単元の課題 3つの資料からわかるアジア州の特徴 1950年から急速に人口が増えている。それによって経済が発達したり町が豊かになった事</p> <p>はアジア州の地域にどのような影響を与えているのか。</p>	<p><班活動>単元の課題 3つの資料からわかるアジア州の特徴 第二次世界大戦後に、急激に経済が発達して、人口が増えたこと</p> <p>はアジア州の地域にどのような影響を与えているのか。</p>
<p><班活動>単元の課題 3つの資料からわかるアジア州の特 人口の増加や、経済の発展により、高層ビルなどの建物が増えたこと</p> <p>はアジア州の地域にどのような影響を与えているのか。</p>	<p><班活動>単元の課題 3つの資料からわかるアジア州の特徴 戦後の急激な人口の増加や経済の発達</p> <p>はアジア州の地域にどのような影響を与えているのか。</p>	<p><班活動>単元の課題 3つの資料からわかるアジア州の特徴 第二次世界大戦後人口が増加し、経済が発達した。それ</p> <p>はアジア州の地域にどのような影響を与えているのか。</p>

班（ホームグループ）ごとに考えた単元の課題を学習支援ソフトを通して提出し、学級全体で共有しながら検討し、焦点化を図ることができた。それにより、学級全体の単元の課題を生徒の言葉から立てることができた。

学習支援ソフトを使い、視覚的に意見を共有することで、各班の考えを容易に比較することができた。

【活用したソフトや機能：学習支援ソフト、写真や資料の提示】